

一般会計・特別会計・病院事業会計・公共下水道事業会計を合わせて

# 総額1,851億1,400万円

～「子育て」・「災害に強いまちづくり」を重視～

問財政課☎963-9115

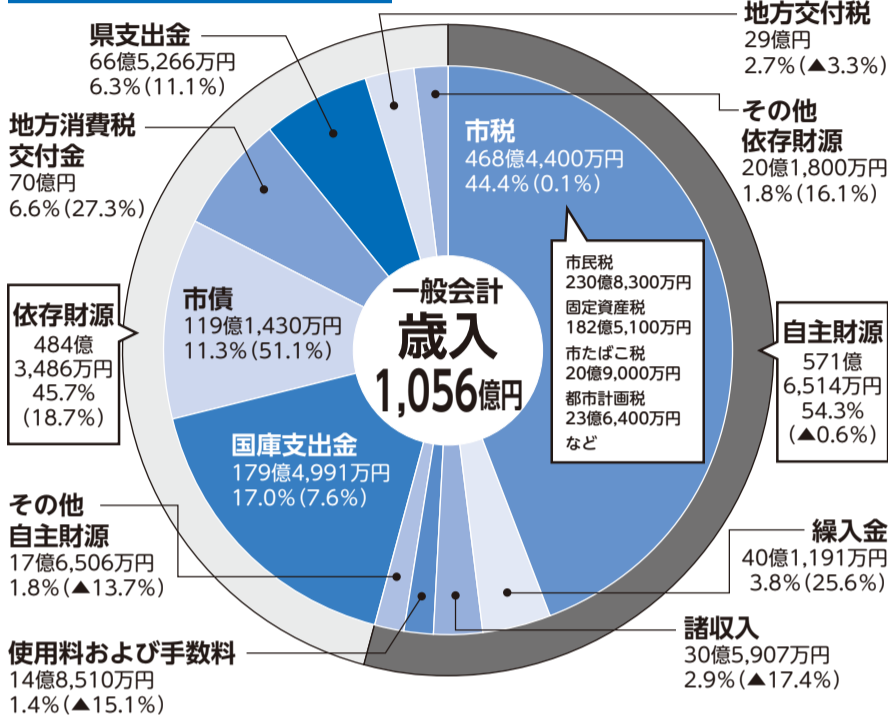
## 令和2年度(2020年度)予算の概要

一般会計	1,056億円	(前年度比7.4%増)
特別会計	563億 900万円	(前年度比14.3%減)
病院事業会計	123億8,500万円	(前年度比1.8%増)
公共下水道事業会計	108億2,000万円	(前年度比皆増)
総額	1,851億1,400万円	(前年度比5.1%増)

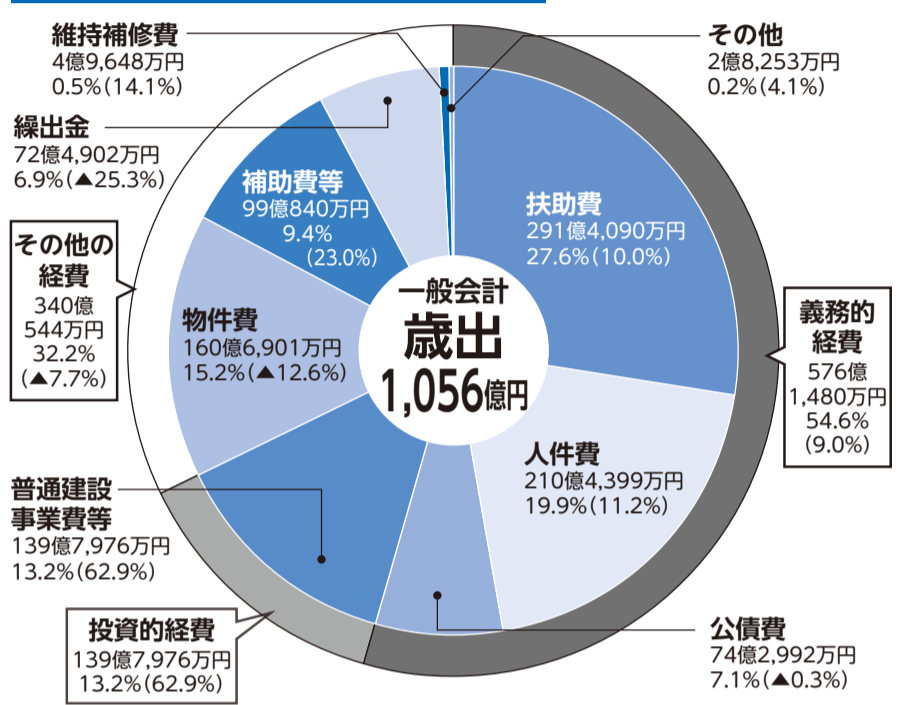
### 一般会計予算

令和2年度(2020年度)は、最終年度を迎える第4次越谷市総合振興計画や、まち・ひと・しごと創生総合戦略の着実な推進と、子育てしやすい環境づくりや、災害に強いまちづくりへの取り組みなど、安全・安心・快適なまちづくりを意識した予算としました。

#### 一般会計(歳入)の内訳



#### 一般会計(歳出[性質別])の内訳



\*歳入・歳出ともに表示単位未満を四捨五入しているため、各費目の合計が合計値と一致しない場合があります。%は構成比、カッコ内は対前年度比

#### 〈各項目の概要〉

- ・市税…市民税や固定資産税など
- ・緑入金…基金からの取り崩しなど
- ・諸収入…広告料収入や施設収入など
- ・使用料及び手数料…施設の利用や証明書を発行する際にいただくお金
- ・その他自主財源…前年から繰越金や分担金および負担金など
- ・国庫支出金…国から交付されるお金
- ・市債…建設事業などを行うための市の借金

- ・地方消費税交付金…消費税の一部が交付されるもの
- ・県支出金…県から交付されるお金
- ・地方交付税…地方の財政力を調整するために国税の一部が交付されるもの
- ・その他依存財源…一定の割合で国や県から交付されるお金など
- ◆自主財源…市が自主的に収入できるお金
- ◆依存財源…国や県の裁量で割り当てられるお金

#### 〈各項目の概要〉

- ・扶助費…児童手当や生活保護などの福祉サービス費
- ・人件費…職員の給与や議員報酬など
- ・公債費…市が借り入れた地方債(借金)の返済金
- ・普通建設事業費等…学校、道路、公園などの建設費など
- ・物件費…委託料や光熱水費などの管理費
- ・補助費等…ごみ処理や高齢者医療、病院などにかかる負担金や団体への補助金など

- ・緑入金…特別会計の経費の一部を負担するもの
- ・維持補修費…施設の補修経費など
- ・その他…貸付金や予見できない支出に備える経費など
- ◆義務的経費…支出が義務付けられている経費
- ◆投資的経費…将来にわたって使用できる建物、道路などを整備する経費

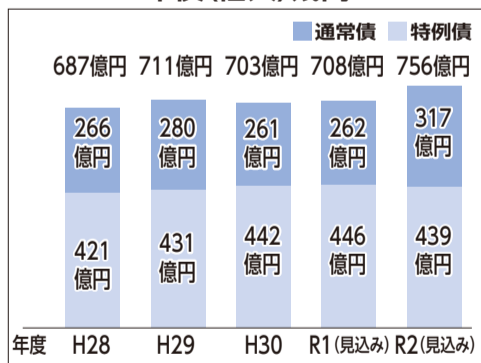
#### 〈歳入の主な増減〉

- 市税…市民税が前年度比1.5%減、固定資産税が前年度比1.8%増など、全体で対前年度比0.1%増
- 緑入金…公共施設等整備基金からの緑入金の増などにより、対前年度比25.6%増
- 諸収入…プレミアム付商品券販売収入の皆減などにより、対前年度比17.4%減
- 国庫支出金…幼児教育・保育の無償化に係る負担金の増などにより、対前年度比7.6%増
- 市債…本庁舎整備等に係る借入の増などにより対前年度比5.1%増

#### 〈歳出の主な増減〉

- 扶助費…生活保護扶助費や、幼児教育・保育の無償化に係る給付費等が増加したことにより、対前年度比10.0%増
- 公債費…過去の市債の償還完了などにより、対前年度比0.3%減
- 普通建設事業費等…本庁舎整備等に係る事業費の増などにより、対前年度比62.9%増
- 物件費…プレミアム付商品券事業に係る委託料の減などにより、対前年度比12.6%減
- 緑入金…公共下水道特別会計の公営企業会計移行に伴う減などにより、対前年度比25.3%減

#### 市債(借入)残高



通常債：大規模な公共工事を実施する際の借金。市では市債残高を減らすために、一般会計の通常債の借入れを、原則として毎年度50億円以下に抑制しています

特例債：特例として借入れた減税補てん債や臨時財政対策債など国の政策による借金

#### 歳出(目的別内訳)

款名	予算額	構成比(%)	対前年度比(%)
議会費	5億9,212万円	0.6	▲1.8
総務費	169億2,439万円	16.0	69.6
民生費	480億6,522万円	45.5	4.2
衛生費	84億8,248万円	8.0	▲12.5
労働費	6,997万円	0.1	▲3.3
農林水産業費	6億8,471万円	0.7	9.3
商工費	4億8,430万円	0.5	▲3.3
土木費	93億7,132万円	8.9	▲4.4
消防費	32億8,842万円	3.1	▲5.4
教育費	100億4,634万円	9.5	2.3
災害復旧費	1万円	0.0	▲50.0
公債費	74億2,992万円	7.0	▲0.3
諸支出金	4,081万円	0.0	▲6.8
予備費	1億2,000万円	0.1	0.0
合計	1,056億円	100.0	7.4

\*表示単位未満を四捨五入しているため、各費目の合計が合計値と一致しない場合があります

#### 市民1人当たりの予算額は、30万6,606円

福祉サービスに	職員の給与や議員報酬などに	市の借入金の返済に	学校、道路、公園等の建設などに	委託料や光熱水費などの管理費に	その他(負担金や貸付、補修費用などに)
8万4,610円	6万1,100円	2万1,573円	4万590円	4万6,656円	5万2,077円

#### 市民1人当たりの市税負担額は、13万6,010円

市民税	固定資産税	軽自動車税	市たばこ税	事業所税	都市計画税
6万7,021円	5万2,991円	1,147円	6,068円	1,919円	6,864円

\*市民1人当たりの額は、3月1日現在の総人口(34万4,416人)で割ったものです

### 特別会計予算

#### 8つの特別会計 総額563億900万円

特別会計は、特定の歳入歳出を、一般の歳入歳出と区別して経理するための会計です。公共下水道事業費特別会計が、公営企業会計へ移行するため、8つの会計で、対前年度比14.3%減の563億900万円となっております。

#### 特別会計の内訳

特別会計	対前年度比(%)
国民健康保険会計	305億5,000万円 ▲5.7
後期高齢者医療会計	41億6,000万円 8.1
介護保険会計	192億2,000万円 2.9
母子父子寡婦福祉資金貸付金会計	1億3,600万円 47.8
東越谷土地区画整理事業費会計	8,000万円 ▲84.9
七左第一土地区画整理事業費会計	1億円 ▲16.7
西大袋土地区画整理事業費会計	16億7,000万円 ▲1.8
公共用地先行取得事業費会計	3億9,300万円 0.3
公共下水道事業費会計	— 皆減
計	563億900万円 ▲14.3